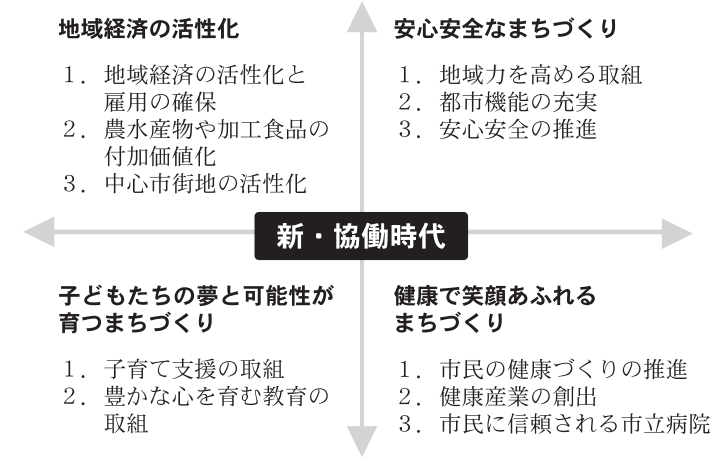


心地よさと安心を創りたい

平成24年度 市政執行の重点的な取り組み

市政運営の基本理念

1. 市民との「対話」の重視
2. 市民との「協働」の推進
3. 市民に「期待」される市政



平成23年度も残り2カ月となりました。現在、今年度に行った取り組みを検証し、新年度に向けての準備をしています。

平成24年度は、引き続き財政健全化計画、市立病院改革プランの進捗状況に配慮しながらも第5次総合計画の後期計画スタート年と

地域経済の活性化

依然として景気の低迷は著しく厳しい状況が続いていますが、経済界との連携を強め、国や北海道で打ち出している様々な施策を積極的に活用していきます。

農水産物や水産加工品などの食の資源については、技術の向上・安全安心に対する取り組みへの支援や農工商連携などの取り組みにより、付加価値を高め、経済の活性化に繋がります。



商店街との連携により市民の皆さんの憩いの場として賑わいの創出を図り、市民の皆さんから愛される商店街づくりを目指します。

安心安全なまちづくり

中心市街地のシンボルとして定着した「るもいプラザ」について、

地域での相互理解と絆をさらに深め、住みよい環境をつくるため、

健康・医療・福祉・環境保全、防犯、防災、交通・地域安全などの

健康で笑顔あふれるまちづくり

健康の分野においては、市民の皆さん一人ひとりが自分の健康上の問題点に気づき、その解決のために興味を持って取り組んでいた

ため、特定健診や各種がん健診の受診率向上を目指し、健康づくりに対する意識を深め、市民の皆さんの健やかな生活を守ります。



市民の皆さんの健康意識を高めるために、官学民の連携による調査・研究を通じた健康情報の提供や民間主体による健康に関わる新しいサービスの創出に向け、北海道とも連携しながら育成支援を図ります。

市立病院は、市民の皆さんの生命と健康を守るため、良質で適正な医療を提供し、留萌圏域の地域センター病院として医療の向上に

が行動・役割を果たす『災害に強いまち・留萌』を目指します。特に「自助・共助」の担い手である自主防災組織の拡充と災害弱者への支援強化に努めます。



あらゆる分野で、市民の皆さんと共に取り組む「協働のまちづくり」を進めます。

都市機能の充実を図るため、市民生活に欠くことのできない道路・橋りょうの補修改善、老朽化した市営住宅の改良と、公園などの長寿命化計画の策定に引き続き取り組み、将来に渡る安心安全の確保に努めます。

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援します。

市民の皆さんと市が共に地域防災計画の基本である「自助・共助・公助」を理解・実践し、それぞれ

子どもたちの夢と可能性が育つまちづくり

るもい次世代育成支援行動計画に基づき、幅広い多様な子育て支援を展開し、地域ぐるみで子育てを応援する環境づくりを進めます。

子どもたちの「思いやりの心」「確かな学力」「健康な体」を育む環境づくりに努め、地域、家庭との連携により社会性を育て、郷土の歴史、文化、風土を継承し、子どもたちの夢と可能性を育むまちづくりを進めます。



市政運営の基本理念のもと、4つの重点的な取り組みを掲げて新年度へのスタートに向けて取り組んでいます。具体的な事業、予算の概要は3月議会で決定されま

すので、広報るもい4月号で改めてお知らせします。

お問い合わせ先
市・企画調整課 ☎42・1809